

令和4年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
保育内容指導法・健康				演習	宮原 千秋
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1	1	30	15	前期	幼免：必修 保育士：選択必修
〔授業の目的・ねらい〕					
乳幼児期の健康に関する課題を理解するとともに、健康の発達の意味を理解する。また、子どもが心身共に健康な生活するうえで必要な環境や保育者としての役割を知る。					
〔授業全体の内容と概要〕					
領域「健康」のねらいと内容の理解					
・乳幼児期の生活習慣や食について、子どもの心身の健康と保育者の役割を学ぶ					
・運動遊びにおける重要性和安全教育について学ぶ					
〔受講上の注意事項〕					
・意欲的に取り組むこと・提出物期限厳守					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
新しい保育講座 保育内容「健康」 ミネルヴァ書房			試験・受講態度(取り組み・出席状況)・提出物		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	オリエンテーション		自己紹介など		
2	保育の基本と領域「健康」		保育の原点と領域「健康」について		
3	乳幼児期の体の発達と健康		身体の形態的発達・機能的発達		
4	乳幼児期の生活リズムと生活習慣		基本的な生活習慣の現状と課題		
5	乳幼児期の食生活		乳幼児期に養いたい「食を営む力」		
6	乳幼児期の運動発達		運動発達における遊びの重要性		
7	乳幼児期の安全		子どもの事故と怪我		
8	領域健康と保育方法		子ども理解と保育者の援助		
9	生活リズム・生活習慣にかかわる指導		生活の場を作り出す力、生活の連続を視野に入れた生活習慣の援助		
10	食育にかかわる指導		発達過程に応じた楽しい食の支援、アレルギーへの対応		
11	運動遊びにかかわる指導		運動指導における留意点や工夫		
12	安全への配慮と子どもへの安全教育		子どもの生活と安全上の留意点		
13	領域健康にかかわる現代的課題と動向		小学校教育との連携		
14	まとめ		まとめ		
15	試験		試験		
実務教員としての経歴		幼稚園教諭として幼稚園に勤務8年（うち認定こども園で主幹保育教諭として1年）			
実務経験と授業の関連		幼稚園教諭としての経験を活かし、保育内容「健康」について必要な知識と技術を養う。			